知っていますか? へルブカード



熊本市では、外見からわかりにくい障がいのある方などを対象に、ヘルプカードを配付しています。

◆ヘルプカードとは?

内部障がいや発達障がい、難病の方など、外見からわかりにくい障がいのある方などが、周囲の方に配慮や支援を必要としていることを知らせるためのカードです。

カードを提示されたり、カードを持っている方が困っていたりした時には、思いやりのある行動をお願いします。



◆どんな時に使うの?

ヘルプカードの利用は次のようなときが考えられます。

- 日常生活の中でちょっと手助けが必要なとき
- 道に迷ったとき
- パニックや発作を起こした、急な体調不良などの緊急なとき
- ・災害発生時や、避難所で過ごすとき

◆ヘルプカードを持っている方が困っていたら…

- ○電車やバスの車内では、席をゆずるなど思いやりのある行動をお願いします。
- ○困っている様子の時には、「どうしましたか」「お手伝いしましょうか」など声をかけ、 できる範囲での配慮や支援をお願いします。
- ○緊急時は、ヘルプカードの内側に書かれている緊急連絡先や 病名などを確認し、周囲の人と協力しながら必要な支援をお願い します。



熊本市障がい福祉課 電話:096-361-2519 FAX:096-366-1173

◆どこでもらえるの?

熊本市障がい福祉課(ウェルパルくまもと3階)、区役所福祉課、総合出張所、熊本市障がい者相談支援センターなどに設置します。受け取りに必要な手続きはありません。ご自由にお持ち帰りください。また、熊本市のホームページに印刷用のデータを公開していますので、自分でつくることも可能です。

◆ヘルプカードの記入例

- ○困った時に伝えたい内容を記入してください。
- 〇必要な項目のみ記入してください。他人に知られたくないことは記入しなくても大丈夫です。

|外側| カードの外側には手伝ってほしいことを書き込むことができます。

【私が手伝ってほしいこと】

- ・聴覚障がいがあるので、会話は筆談でお願いします・災害時など緊急時は、周囲の状況を教えてください
- カードの持ち主が困っているときや緊急のときは カードの内側を見てください。





| 内側 カードの内側には、氏名や緊急連絡先、障がいや病気について、災害時の避難場所などを書き込むことができます。緊急時に備えて必要な項目を記入し、活用してください。

くまもと じょうたろう		
熊本 城太郎		
平成8年 8 月 8 日	血液型	A型
熊本市中央区手取本町●一●		
)
	平成8年 8 月 8 日 熊本市中央区手取本町 名前(続柄等): 熊本 はな	熊本 城太郎 平成8年 8 月 8 日 血液型 熊本市中央区手取本町●一●

障がいや 病気について	聴覚障がい
飲んでいる薬 アレルギー等	●●●● 朝・夕ごと食後に内服
かかりつけ	^{名称} □□□□ 病院
	電話番号 096-△△△-□□□□
災害時の 避難場所	●●●●小学校

熊本市 ヘルプカード

検索